

株式会社快適空間 FC

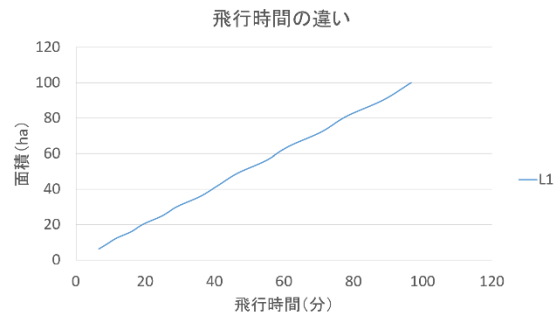
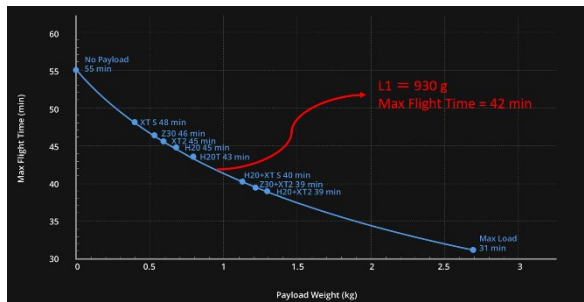


～UAV レーザ計測による 3次元計測の効率化～

窓口：大野 翔太郎 s-ohno@kaiteki-fc.co.jp

展示概要

DJI Matrice300RTK に搭載可能な UAV レーザシステムを紹介します。昨今主流となった UAV レーザ計測において、要求される計測面積が拡大傾向にある。UAV にレーザを搭載すると、バッテリーの性能上これまでは長くても 1 フライト当たり 20 分程度での計測が限界であった。このフライト時間では、レーザシステムの性能にも左右されるものの、実質 10ha 程度が限界であったが、Matrice300RTK ではレーザを搭載して 30 分程度の飛行が可能となった事により、下図のような計測効率を確立する事が可能となった。



DJI 社製レーザ L1 を始めとし、Phoenix 社製、CHC 社製と、計測目的に応じた多くのラインナップを取り揃えていることで、様々な過酷な現場のニーズに応え、3次元計測における効率化を図るためのご提案となります。

